



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **05073591 A**(43) Date of publication of application: **26.03.93**

(51) Int. Cl.

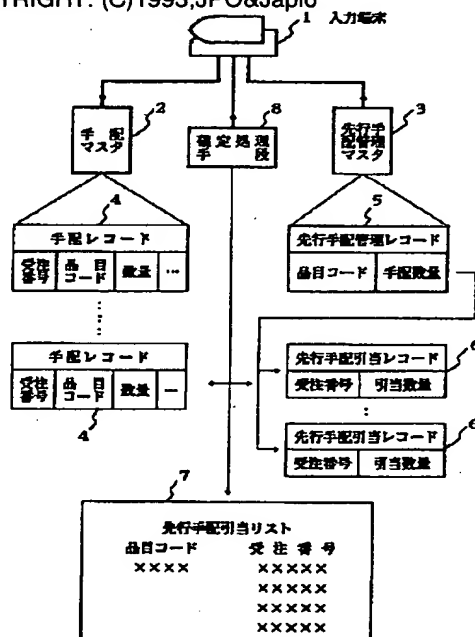
G06F 15/24(21) Application number: **03234260**(71) Applicant: **NEC CORP**(22) Date of filing: **13.09.91**(72) Inventor: **ISHIKAWA HIROSHI****(54) SELLING MANAGEMENT SYSTEM BASED ON PRECEDING ARRANGEMENT MANAGING MASTER****(57) Abstract:**

PURPOSE: To prevent the generation of a miss such as double production by preparing a preceding arrangement managing master in addition to an arrangement master, always grasping relation between preceding arrangement and determined arrangement, and even when distribution is divided at the time of its determination, executing processing without changing the preceding arrangement of a production process.

CONSTITUTION: This selling management system is provided with the arrangement master 2 for storing and managing an arrangement record 4 including the ordering numbers, article names and the number of articles whose order has been determined, the preceding arrangement managing master 3 for storing and managing a preceding arrangement management record 5 including the article names and the number of articles precedently arranged and a determination processing means 8 to be started at the time of changing preceding arrangement to determined arrangement. The record 14 is stored in the master 2 based on the ordering number to be identified as an item relating to preceding arrangement at the time of determining ordering and a preceding arrangement drawing record 6 including the ordering number and the

number of articles to be drawn is simultaneously registered in relation to the record 5 in the article corresponding to the preceding arrangement number concerned in the master 3. When required, a preceding arrangement drawing list 7 is outputted from the master 3.

COPYRIGHT: (C)1993,JPO&Japio



(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-73591

(43)公開日 平成5年(1993)3月26日

(51)Int.Cl.⁵

G 0 6 F 15/24

識別記号

庁内整理番号

7218-5L

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平3-234260

(22)出願日 平成3年(1991)9月13日

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 石川 浩

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式
会社内

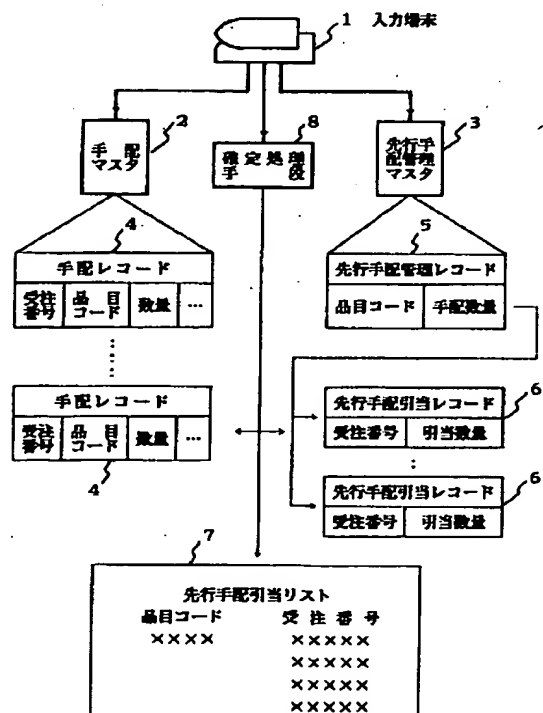
(74)代理人 弁理士 内原 晋

(54)【発明の名称】 先行手配管理マスタによる販売管理方式

(57)【要約】

【構成】 確定受注分の受注番号と品名と数量とを含む手配レコード4を格納し管理する手配マスタ2と、先行手配分の品名と数量とを含む先行手配管理レコード5を格納し管理する先行手配管理マスタ3と、先行手配を確定手配に変更するときに起動される確定処理手段8を備える。受注確定時に先行手配関連であることを識別できる受注番号で手配マスタ2に手配レコード4を格納し、同時に先行手配管理マスタ3の該当する先行手配番号の該当品目の先行手配管理レコード5と関連付けて受注番号と引当数量とを含む先行手配引当レコード6を登録する。要求があれば先行手配管理マスタ3から先行手配引当リスト7を出力する

【効果】 手配マスタのほかに先行手配管理マスタがあり常に先行手配と確定手配の関係が把握できるので、確定時に分割があっても生産部門に対する先行手配を変更しないで処理でき、二重生産等のミスを防止できる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 確定受注分の品名と数量とを含む手配情報を格納し受注番号を付与して管理する手配マスタと、先行手配分の品名と数量とを含む手配情報を格納し先行手配番号を付与して管理する先行手配管理マスタと、先行手配分の内容を確定受注に変更するとき起動され前記手配マスタに先行手配と関連あることを識別できる受注番号を付与して確定受注分の手配情報を格納すると同時に前記先行手配管理マスタの該当する先行手配番号の該当する各品目の先行手配管理レコードと関連付けて受注番号と引当数量とを含む先行手配引当レコードを登録し指示により前記先行手配管理マスタから各品目の各受注番号への引当情報を示す先行手配引当リストを出力する確定処理手段を備えたことを特徴とする先行手配管理マスタによる販売管理方式。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は先行手配管理マスタによる販売管理方式に関し、特に受注生産を基本とする製品の生産手配情報として使用する際に誤りの発生しない先行手配管理マスタによる販売管理方式に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、受注生産を基本とする製品のコンピュータによる販売管理方式においては、製品の生産手配などに使用する必要な受注情報を格納し管理するマスタは一つであり、納期を確保するために受注が確定する前に先行手配を行う場合には、仮の受注番号を設定して確定受注の場合と同一のマスタに登録している。このマスタに登録した受注数量等を変更することは可能であるが、一つの先行手配が受注確定時に複数に分かれるような場合には、先行手配のとき設定した受注番号の手配数量を減らす処理のほか、別の受注番号による新規の確定受注の処理を行って対応している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述したように従来の販売管理方式では、先行手配と確定受注による確定手配とを区別して管理していないため、先行手配を分割して複数の確定手配に直した場合、先行手配時に設定した受注番号分の受注数量が変更となり別に新規受注があったのか、先行手配が複数の確定手配に分割されたのかの区別が明確でない。従って、これらの受注情報に基づいて行う実際の工場における生産手配に際し、分割時に発行される新規受注番号の伝票分の生産追加のみを行い、先行手配時の受注番号分の数量変更を忘れて二重に生産し、余剰在庫を発生させるなどのミスが発生することが少なくなかった。

【0004】 本発明の目的は、上述したような二重生産ミスの発生を防止できる先行手配管理マスタによる販売管理方式を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 本発明の先行手配管理マスタによる販売管理方式は、確定受注分の品名と数量とを含む手配情報を格納し受注番号を付与して管理する手配マスタと、先行手配分の品名と数量とを含む手配情報を格納し先行手配番号を付与して管理する先行手配管理マスタと、先行手配分の内容を確定受注に変更するとき起動され前記手配マスタに先行手配と関連あることを識別できる受注番号を付与して確定受注分の手配情報を格納すると同時に前記先行手配管理マスタの該当する先行手配番号の該当する各品目の先行手配管理レコードと関連付けて受注番号と引当数量とを含む先行手配引当レコードを登録し指示により前記先行手配管理マスタから各品目の各受注番号への引当情報を示す先行手配引当リストを出力する確定処理手段を備えて構成されている。

【0006】

【実施例】 次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

【0007】 図1は本発明の一実施例の構成および動作を示す説明図である。

【0008】 本実施例の先行手配管理マスタによる販売管理方式は、図1に示すように、確定受注分の受注番号と品名と数量とを含む手配レコード4を格納し管理する手配マスタ2と、先行手配分の品名と数量とを含む先行手配管理レコード5を格納し管理する先行手配管理マスタ3と、先行手配を確定手配に変更するとき起動され手配マスタ2に先行手配と関連あることを識別できる受注番号を付与して手配レコード4を格納し、同時に該当する先行手配番号の該当する各品目の先行手配管理レコード5と関連付けて受注番号と引当数量とを含む先行手配引当レコード6を先行手配管理マスタ3に登録し、要求があれば先行手配管理マスタ3から先行手配引当リスト7を出力する確定処理手段8とを備えている。

【0009】 入力端末1から先行手配に関する手配情報が入力されると、先行手配管理マスタ3には、先行手配番号を付与して納期などの生産に必要な情報と共に各品目ごとに先行手配管理レコード5が登録される。先行手配管理レコード5には、受注が予想される手配製品の品目コードと手配数量とが格納される。

【0010】 一方、入力端末1から通常の確定手配が入力されると、受注番号と共に品目、数量や納期などの生産、出荷に必要な情報を登録した手配レコード4が手配マスタ2に格納される。

【0011】 次に、先行手配を行った分の受注が確定し、先行手配を確定手配に変更する際には確定処理手段8が起動される。確定処理手段8は、先行手配に関連する受注であることを識別できる受注番号（例えばフラグ付き）を付与し、その受注番号がどの先行手配番号と関連するかを示す情報と共に、通常の確定手配の場合と同様な手配レコード4を手配マスタ2に登録する。同時

に、先行手配管理マスタ3には、関連する先行手配番号

の各品目の先行手配管理レコード5と関連付け、この受注番号の先行手配引当レコード6を登録し必要な引当数量を格納する。すなわち、各先行手配引当レコード6は、それぞれ先行手配管理レコード5と親子関係（先行手配管理レコードが親）が付けられ、先行手配が複数の確定手配に分割される場合には、一つの先行手配管理レコード5に対して複数の先行手配引当レコード6が作られる。

【0012】上記の処理の終了後は、要求があれば、先行手配管理マスタ3を参照することにより、各先行手配番号の各品目ごとに、品目コードと引当てた受注番号を記録した先行手配引当リスト7が出力される。この場合、それぞれ手配数量と引当数量を併記させてもよい。

【0013】なお、生産手配については、手配マスタ2中の先行手配とは関係のない受注番号（フラグ付きでない受注番号）の手配情報と、先行手配管理マスタ3の先行手配情報とにより行い、生産以外の出荷手配などには、手配マスタ2のすべての受注番号の手配情報を利用して必要な処理を行う。これにより、生産手配に無用の混乱を起こすことなく確定受注時の分割処理が行えることとなる。先行手配数量と受注確定時の数量とに差が生じて、生産部門に対して変更を通知する必要がある場合は、先行手配管理マスタから手配数量と引当数量を含む先行手配引当リストを作成し、随時連絡を行うことが

できる。

【0014】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の先行手配管理マスタによる販売管理方式は、確定受注の手配情報を格納する手配マスタに加え、先行手配の手配情報を格納する先行手配管理マスタを設け、先行手配と確定手配との関係を先行手配管理マスタで管理するので、先行手配から確定手配への変更の際に確定手配が複数に分かれても先行手配がどの確定手配と対応しているかを容易に関係付けられる。これにより、実際の工場での生産時に二重生産等のミスを防止できる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の構成および動作を示す説明図である。

【符号の説明】

- | | |
|---|------------|
| 1 | 入力端末 |
| 2 | 手配マスタ |
| 3 | 先行手配管理マスタ |
| 4 | 手配レコード |
| 5 | 先行手配管理レコード |
| 6 | 先行手配引当レコード |
| 7 | 先行手配引当リスト |
| 8 | 確定処理手段 |

【図1】

